

SHIBUKAWA TECH.

群馬県立渋川工業高等学校



『ものづくり』を通じて
君の夢や未来を形ある
ものにしてほしい。

渋工生の活躍 (令和7年度 主な部活成績)

生徒一人ひとりが
Each one is the main character.
主人公



○美術部

- ・第76回群馬県美術展覧会 入選
- ・渋川地区非行防止健全育成ポスターコンクール 最優秀賞・金賞・銀賞
- ・第31回群馬県総合文化祭 美術・工芸部門展 出品

○写真部

- ・第42回群馬県高校写真展 入選

○吹奏楽部

- ・群馬県吹奏楽コンクール 高等学校B 銅賞
※利根商業高校と合同出場

○群馬県こんにゃく研究会

- ・群馬県高校生しらたき料理コンテスト 優秀賞

○ボクシング部

- ・令和7年度関東高等学校ボクシング大会
ライトフライ級A 第3位 /
ミドル級B 第3位
- ・令和7年度第14回関東高等学校ボクシング
選抜大会 出場

○アイスホッケー部

- ・第11回群馬県高等学校アイスホッケー競技
選手権大会 第1位 渋川工業高校
- ・第75回全国高等学校アイスホッケー競技選
手権大会 出場

○空手道部

- ・令和7年度群馬県高等学校空手道新人大会
兼 第34回関東高等学校空手道選抜大会
県予選会 男子個人組手 +76kg級 第3位



○弓道部

- ・令和7年度第44回関東高等学校弓道個人選手権 出場

○電気科

- ・第一種電気工事士試験 11名合格
- ・工事担任者試験 第二級デジタル通信 1名合格
- ・令和7年度群馬県電気工事技能競技会 第3位
- ・令和7年度関東電気保安協会主催 第13回高校生作文コンクール 優秀賞1名 奨励賞2名

○情報システム研究部

- ・日本語ワープロ検定2級 1名合格
- ・高校生ものづくりコンテスト群馬県大会 第3位 (関東大会出場)

○機械研究部

- ・第11回全国高校生コマ大戦 Japan Mobility Show Nagoya (参加者数102チーム) 8位入賞 ベスト16
- ・第3回群馬県高校生コマ大戦 (参加者数22チーム) ベスト8
- ・全日本製造業コマ大戦 第6回桐生場所 (参加者数41チーム) 参戦
- ・令和7年度群馬県高校生電気自動車大会 (参加者数23チーム) 5位入賞 マシン名 出井門 (でいもん)

○自動車研究部

- ・第16回Hondaエコマイレッジチャレンジもてぎ大会 スパエポ 4位 S60 車両不調のためリタイヤ
- ・第44回全国大会 Hondaエコマイレッジチャレンジ スパエポ 939.8km/l 7位 S60 882.8km/l 8位
- ・2025 Ene-1GP もてぎ大会 クレセント タイム27分14秒 総合31位

4月

入学式
対面式・部活動紹介
開校記念式典



▲ 入学式

5月

壮行会・第1回生徒総会
県高校総体
交通安全教室
地域美化ボランティア



▲ 壮行会



▲ 美化ボランティア

6月

生徒会本部役員選挙



▲ 球技大会



7月

非行・薬物乱用防止教室
第2回生徒総会
終業式



8月

中学生学校見学会
就職面接指導（3年生）
高校生ものづくりコンテスト
始業式

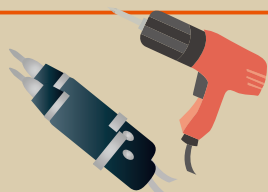


▲ 就職面接指導



9月

第2回中学生一日体験学習
就職試験開始
中毛地区生活体験発表会（定時制）



▲ 学校説明会

10月

球技大会
 体育祭（3年に一度）
 地域美化ボランティア
 交通安全教室
 中学生一日体験学習（定時制）



▲ 体育祭

11月

マラソン大会
 修学旅行（2年生）
 校外学習（1・3年生・定時制）



▲ 修学旅行

12月

白陵祭（3年に一度の文化祭）
 エイズ講演会（3年生）
 群響音楽教室（3年間で実施）
 演劇教室（3年間で実施）
 クリスマス会（定時制）
 終業式



▲ 白陵祭（文化祭）

1月

各科課題研究発表会（3年生・定時制）
 全校学習成果発表会



▲ 学習成果発表会

2月

学年末テスト
 同窓会入会式



▲ 卒業式



3月

卒業式
 終業式
 自動車科修了式



▲ 自動車科修了式

曜日	月～金
SHR	17:25～17:30
第1校時	17:30～18:15
第2校時	18:20～19:05
休み時間	19:05～19:10
第3校時	19:10～19:55
第4校時	20:00～20:45
清掃	20:45～20:50

曜日	月～金
朝学習・SHR	8:45～9:00
第1校時	9:05～9:55
第2校時	10:05～10:55
第3校時	11:05～11:55
第4校時	12:05～12:55
昼休み	12:55～13:40
第5校時	13:40～14:30
第6校時	14:40～15:30
SHR・清掃	15:30～15:55

STUDENT COUNCIL ACTIVITIES



最高の仲間!

心の成長!

最高の体!

◆ 運動部

- 弓道 剣道 サッカー アイスホッケー スケート 卓球
- 硬式テニス 山岳 バasketボール バレーボール
- ボクシング 硬式野球 ラグビー 空手道

生徒会長の言葉



生徒会長
齊藤 彩
 情報システム科3年
 みなかみ出身

渋川工業高校は北毛地区唯一の工業高校であり、専門的な知識や技術の基礎を、実習や授業を通して深く学ぶことができます。社会で活躍できる人材になるべく生徒たちは、日々学習に励んでいます。資格取得にも力を入れており各学科の専門分野だけでなく、学科の枠を超えて様々な資格取得に挑戦することが可能です。身につけた資格や力は進学や就職活動に活かすことができます。また、部活動も充実しており、ラグビー部やアイスホッケー部などの運動部や機械研究部、自動車研究部、電気研究部、情報システム研究部などの文化部があります。高校から新しく始められる部活や、渋工ならではの特色ある部活動も多く、それぞれが目標に向かって全力で頑張っています。学校行事では3年に1度開催される白陵祭や体育祭、毎年行われる球技大会などがあります。どの行事もクラスの仲間と協力しながら楽しむことができ、思い出に残る時間を過ごせます。また、渋工では一人ひとりの個性を大切にしており、先生方の親身なサポートのもと、自分の目標に向かって3年間を通して成長することができる環境が整っています。一日体験学習では各学科の特徴や学べる内容を詳しく知ることができるほか、実際に学ぶ内容の一部を体験することもできます。少しでも興味が湧いたら、体験にぜひ参加してみてください。

生徒総会



生徒会本部役員選挙





世界を
変える！

輝け青春！

趣味を
深める！

技術向上！

全国自動車
活大車
躍会部
！で

◆ 文化部
軽音楽 吹奏楽 美術 写真 JRC 自動車研究
電気研究 情報システム研究 機械研究

◆ 愛好会
将棋 文芸

ボランティア清掃



白陵祭



▲ 全校生徒によるアート作品



▲ 模擬店



▲ 仮装行列

高校総体壮行会



▲ ステージ発表 (仮装コンテスト)



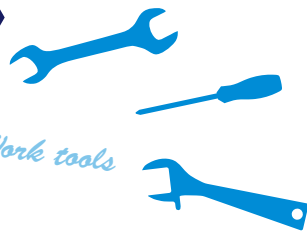
▲ 入場門 (表アーチ校門)



▲ 校内展示発表

機械科

定員男女
全日制 **40名**



Work tools

「ゼロから創り出す」

機械技術は様々な工業分野で欠くことのできない重要な分野です。そのため各業界においてニーズが高く、将来の進路にも道が開けています。機械科は専門的技術・技能の習得はもちろん、ものづくりを通しての人づくりを目指します。

工作機械を駆使し、ものづくりの
基本を学びます



整列・安全指導



旋盤実習



アーク溶接



CAD授業



材料試験



溶接コンテスト入賞



シーケンス実習



NC旋盤



電気自動車大会

主な専門科目

工業技術基礎／製図／工業情報数理／
電子機械／機械工作／機械設計／
原動機／実習／課題研究

取得できる資格

アーク溶接特別教育修了証／
ガス溶接技能講習修了証／
危険物取扱者乙種第1～6類・丙種／
機械加工技能士／機械検査技能士／
計算技術検定／第二種電気工事士／
情報技術検定 等

生徒代表メッセージ



機械科3年
大河原 紘汰
北橘中出身

渋工の機械科では、日々の授業や実習を通して、ものづくりの基礎から応用まで幅広く学んでいます。旋盤やフライス盤などの工作機械を使った実習では、安全を第一に考えながら、正確さや丁寧さの大切さを身につけていくことができます。また、機械科では色々な資格を取得することができ、技能検定や計算技術検定、危険物取扱者などの資格取得にも積極的に取り組み、専門知識と技術力の向上に努めています。溶接はアーク溶接とガス溶接の2種類を学ぶことができ、危険物の資格も補習が必要になる難しい試験ですが、先生方の手厚いサポートがあるので、勉強が苦手な人でも合格することができます。実習では旋盤や溶接など初めて扱う工作機械があり、不安な部分があると思いますが、先生方が分かりやすく丁寧に教えてくれるので心配はありません。

最後に機械科では、実習や資格取得を通して、ものづくりの楽しさと確かな技術を身につけています。最初は難しく感じることもありますが、先生方が丁寧に教えてくださり、仲間と協力しながら成長できる環境が整っています。機械に興味がある人や、ものづくりが好きな人は、ぜひ機械科と一緒に学び、自分の可能性を広げてみませんか？入学をお待ちしております。

自動車科

定員男女
全日制 **40名**



Automobile



自動車整備士一種養成施設指定校
(国土交通省認定)
3級自動車整備士 (総合)

「自動車の安全を支える」

自動車産業の各分野（企画・設計・実験・整備・管理等）で活躍するために必要な基本的知識・技術・技能を身につけると共に、意欲的で実践的な技術者の養成を目指しています。

県内唯一の学科
3級自動車整備士
取得を目指します



自動車研究部

主な専門科目

工業技術基礎／製図／自動車工学／実習／
自動車整備／工業情報数理／課題研究

取得できる資格

3級自動車整備士／アーク溶接特別教育修了証／
ガス溶接技能講習修了証／
危険物取扱者乙種第1～6類／計算技術検定／
情報技術検定 等



総合整備実習



タイヤの脱着



動力性能試験実習



燃料ポンプの分解組立



エンジン電子制御装置実習



エンジンの分解組立



マフラーの取り外し



ウィンドウの取り外し



ブレーキ装置の整備

生徒代表メッセージ



自動車科3年
今井 陽向
長野原中出身

洗工自動車科では、3級自動車整備士の資格取得を目指して、座学で自動車の概念やガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、シャシといった車を構成する部品、構造について学び、実習で実際の車やパーツを使って分解、整備、組み立てを行います。座学で学んだことを実際の車を使って、目で見て触って整備することでより深く理解することができます。そうすることで知識と技術を身につけることができ、卒業後に自動車整備士試験を受けることができます。また自動車科では車のこと以外にも、ガス溶接やアーク溶接、危険物乙4の資格取得に挑戦できます。ほかにも実習で旋盤や溶接などの工作機械の使い方、材料の特性を調べる材料試験など、機械系学科としての基礎知識も身につけることができます。

自動車についての知識・資格、機械的科目と幅広い分野に触れることで進路の可能性はグッと広がります。中には3級自動車整備士の資格を持っていると学費の一部が免除になる専門学校などもあります。就職する場合でも各地の大企業、中小企業から求人があるため様々な業種を見て比べて考えることができます。

自動車に興味がある人も、ない人も、先生が丁寧に1から教えてくれます。何より、共に努力するたくさんの仲間がここにはいます。洗工自動車科から奥深い車の世界に飛び込んでみませんか？

電気科

定員男女
全日制 **40名**



工事担任者認定校
電気通信設備工事担任者試験(第2級)の一部学科試験免除
電気主任技術者認定校
卒業後の実務経験により第3種電気主任技術者資格の取得可能

「社会を支える、渋工が支える」

コンピュータから家電製品までのハードウェア技術・生産技術や情報通信技術および電気設備の保守・管理、電気工事など、現代社会を支える電子・情報、電気技術の分野の技術者・技能者の育成を目指しています。

発電から電気エネルギーの利用まで、生活を支える電気の基礎を学びます



PLC制御実習



電気工事コンテスト



電気計測実習



電子回路実習



パソコン実習



太陽電池発電実習



マイクロコンピュータ制御実習



テスター製作実習

生徒代表メッセージ



電気科3年
小此木 兼寛
元総社中出身

私が中学生の時は「電気って難しい」と思っていたのですが、実際に入学してからは先生方が基礎から丁寧に教えてくれたので、今では「電気って楽しい」と思っています。それなので電気のことを苦手な人も安心して電気のことを学べます。

渋工の魅力の1つ目は実習が充実している点です。実際に工具を使って配線や回路製作を行うことで、教科書だけでは理解しにくい内容も体験的に学ぶことができます。仲間と協力して作業することで、技術だけでなくコミュニケーション力も身につきます。日々の学校生活も充実しており、楽しく学びながら成長できる環境が整っています。

渋工の魅力の2つ目は多くの資格が取れることです。例としては第二種電気工事士、第一種電気工事士、危険物取扱者など、ここには書ききれないほどの多種多様な資格が取れ、その資格を持っている先生に直接教えてもらえます。

魅力の3つ目は就職、進学に強いことです。就職では大企業も「渋工電気科の生徒だから欲しい」と、なかなか入れない企業からの求人も来ていて、そういった企業への就職も可能です。進学では大学への推薦が取りやすく、有名な大学への進学も可能で、就職と進学の両方に強いのが渋工電気科の何よりの魅力だと思っています。

情報システム科

定員男女
全日制 **40名**



主な専門科目

工業技術基礎／工業情報数理／
ハードウェア技術／
ソフトウェア技術／
プログラミング技術／
実習／課題研究



取得できる資格

情報技術検定1～3級／
ワープロ検定1～3級／
情報処理技能検定1～3級／
基本情報技術者検定／
ITパスポート試験／
危険物取扱者乙種第1～6類 等

「未来に繋がる技術をつかむ」

情報社会の中であらゆる分野に対応できるハードウェアのわかるコンピュータ技術者を目指しています。文書作成や表計算等の技術をはじめ、プログラミングの基礎・機械の制御技術に至るまで、コンピュータに関する様々な技術を学びます。

コンピュータを使いこなし、
プログラミングによる
機械制御ができる
技術者を育成します



Visual Basic 実習



リレーシーケンス制御実習



PLCによるエレベーター制御実習



スマホアプリ制作



PLC制御実習



マイコン制御実習



高校生ものづくりコンテスト (電子回路組立部門)



課題研究 (スマートフォンによるラジコン制御)

生徒代表メッセージ



情報システム科3年
後閑 翔空
群馬中央出身

情報システム科では、主に実習を通して、ハードウェア・ソフトウェア・プログラミング・制御・電気について学びます。私は、特にビジュアルベーシックの実習が好きで、結構頭を使うのですが、一度ハマると楽しくなってきたり、凄く熱心に取り組んでいました。他にもプログラミングでゲームの基礎を学んだり、マイコンボードというものを使ってLEDを順番に光らせたりします。そして3年生で行う課題研究では、今まで学習してきた知識や技術を応用させ、自分の興味のある事をさらに追求することができます。例えば、身近で使えるアプリ開発や、自分で設計して遠隔操作するラジコン製作など、探せばいくらでもやりたいことが見つかります。資格取得もクラス全員で受けるものもあれば、より高みを目指して国家資格に挑戦する人もいます。自分の進路に合わせて、自由に選択ができます。資格を一つでも多く持っている、将来色々な場面で有利になるので、取っておくことに越したことはないでしょう。

「情報システム」と聞くと、複雑で難しいものを想像してしまうと思いますが、決してそんなことはありません。分からないところがあれば先生方が丁寧に教えてくれるので、心配無用です。最後に、社会の情報化が加速していく中、私たちがその能力を最大限に発揮し、新しい社会を共に創りあげていきましょう。

TO THE FUTURE 渋工発、未来行



令和3年度 機械科卒
渋川北中出身
田島 琉気さん
太陽誘電株式会社

渋工在学中は溶接の大会に参加し溶接の練習をしていました。溶接の大会では先生方の指導のおかげで賞もいただくことができ、努力することの大切さや楽しさを学ぶことができました。渋工の良い点としては先生方が指導にとっても熱心で、日々の授業をはじめ、資格取得の勉強の際には朝のホームルームの始まる前の時間や放課後の時間などを使い資格勉強を分けるまで丁寧に指導してくれます。また、進路選択では個人の性格などを把握しておすすめの企業や学校を勧めてくれて、面接練習では的確なアドバイスをしてもらいながら、時間の許す限り何度でも付き合ってもらえます。

渋工は専門教科の授業がたくさんあるので、普通教科が苦手な人でも楽しく勉強することができます。また、渋工には多くの求人や指定校も来るため、高校卒業後に就職か進学で悩んでいる方がいましたらぜひ渋工を考えてみてください。

自動車科では、自動車整備士になるための知識や技術を深く学ぶことができ、私は3年間自動車整備士資格に向けて一生懸命取り組みました。実習ではエンジンの分解組立やトランスミッションを下ろすなど、先生方の丁寧な指導の中、実際に自分の手で自動車に触れ、勉強することができます。

進路では3年間学んだ専門的な部分を武器にして進学や就職がしやすいです。

渋工では自分のもつ知識や技術が大幅に増やすことができます。将来に不安がある人や物をいじることが好きな人は、ぜひ渋工に来てみてください。



令和6年度 自動車科卒
渋川北中出身
籾倉 琥太郎さん
SUBARU テクノ
株式会社



令和5年度 電気科卒
群馬南中出身
原 佳太郎さん
東京電機大学

中学生の皆さん、突然ですが高校等の進路先を決めるときに何を基準にしていますか？偏差値は、多くの人が気にしていると思います。しかし、「自分探し」という視点で選ぶのはどうでしょうか。自分の興味のあることや人より優れているところを最終的に生かせる職業に就けたら、自分にとっても社会にとっても、利益になるはず。

工業高校では、実習や工業専門科目によって、大学に入ってから学ぶようなことを、大学よりも「一足先に」「丁寧に」教えてもらえます。

私の場合は、小学生からラジオの分解や壊れた家電の修理をするなど、電気分野に興味があり、電気科の実習や工業専門科目はどれも魅力的でした。ここで得られた知識は、3年生の課題研究や大学の専門科目の基礎として生きています。

同級生の中には、工業高校に入ってみて、工業系が合わないと感じ、他分野の専門学校に指定校推薦で進学した人もいます。

工業高校の中でも、渋工をおすすめできる点は、先生方の面倒見の良さです。渋工では、基礎科目から、資格取得までほぼすべての勉強を丁寧に教えてもらえます。特に資格試験前日や定期考査1週間前は、学科の実習室で自習ができます。

是非、渋工のオープンスクールに足を運んでみてください！

情報システム科では今の情報化社会において重要なネットワークやソフトウェア、ハードウェアなどの情報に関する幅広い知識を身につけることができ、設備も揃っているうえ、授業の中で様々な資格を取得していくことができます。また、3年間の集大成である課題研究と呼ばれる実習では、3年生までに学んだ知識を応用した課題を個人個人で決め、自分達で好きなように取り組んでいくことができ、私も在学中この活動に特に力を入れて、情報システム科の紹介動画を作成しました。ここで学べたことは私自身も進学先である専門学校で大いに役立っており、基礎を徹底している分、応用問題などもスムーズに頭の中に入りました。

3年間で勉強や学校活動だけでなく、資格取得や実習など様々な取り組みができ、自分の能力をさらに高めていける渋工に、是非みなさんも入学を考えてみてはいかがでしょうか。



令和4年度 情報システム科卒
高崎中尾中出身
小池 未来斗さん
中央情報大学校

どちらも**選択可能な未来**です

工業の専門性を活かした進学

OR

技術・技能を習得して
社会を支える安定した職種への就職

過去の就職・進学先

過去3年間の主な就職先 (令和5年3月卒～令和7年3月卒)

IHI エアロスペース / アイエスケー / アイチコーポレーション / アイ・ディー・イー / 赤城商会 / 旭化成 / アプリス / アライヘルメット榛東 / ALSOK 群馬 / 今井鉄工 / 梅津自動車 / エクシオ・エンジニアリング / NSK ステアリングシステムズ / NTT-ME/NTT 東日本 - 関信越 / 王子製鉄 / オリエント / カーリット / カインズ / 鹿島エレクトロニクス / 桂機械製作所 / 狩野自動車工業 / 関越交通 / 環境技研 / 関電工 / 関東いすゞ / 関東水力工事 / 関東電化工業 / 関東電気保安協会 / キヤノン電子 / クミ化成 / 栗原医療器機店 / 群電 / 群馬県自動車整備振興会 / 群馬ダイハツ / 群馬電工 / 群馬トヨペット / 小池化学コメリ / サラフジ / 澤藤電機 / 三甲 / サンワ / JR 高崎鉄道サービス / JR 東日本メカトロニクス / ジューシーボトリング / JiB-Plant / 自動車技術総合機構 / シャープサポートアンドサービス / ジョイフル本田 / 情報技研 / 白子榛名工場 / シンエツエスアイセミコン / 新富士化成薬 / スターテング工業 / SUBARU 群馬製作所 / SUBARU テクノ / 西濃運輸 / セキノ興産 / 第一熱処理工業 / ダイゴインターナショナル / 大同特殊鋼 / 太陽誘電 / 太陽誘電ケミカルテクノロジー / デンカ / 東亜工業 / 東京精密 / 東京電力パワーグリッド / トヨタカローラ群馬 / トヨタ自動車 / 日産自動車 / 日新電機 / 日本アイ・エス・ケイ / 日本キャンパック / 日本精工 / 日本製線 / 日本パーカラライジング / 日本冶金工業 / パナソニックエレクトリックワークス朝日 / ピー・アンド・ジー / ビーワイズ / 東日本ダイカスト工業 / 東日本電気エンジニアリング / 東日本旅客鉄道 / 日立建機日本 / 日立ビルシステム関越 / 富士機械 / 富士機工 / ホンダカーズ群馬 / 前橋精密工業 / 前橋LIXIL 製作所 / マックスエンジニアリングサービス / ミツバ / 三菱電機ビルソリューションズ / 三菱ふそうトラック・バス / 三益半導体工業 / みまつ食品 / 三宅製作所 / モトーレン群馬 / ヤマザキマザック / ヤマト / 理研鍛造 / 両毛製作所 / リンテック / ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング / 自衛隊 / 群馬県庁

過去3年間の主な進学先 (令和5年3月卒～令和7年3月卒)

【理工系の大学、短大】

足利大学 / 神奈川大学 / 神奈川工科大学 / 金沢工業大学 / 埼玉工業大学 / サイバー大学 / 湘南工科大学 / 千葉工業大学 / 東海大学 / 東京工科大学 / 東京情報大学 / 東京電機大学 / 日本大学 / 日本工業大学 / ものつくり大学

【理工系以外の大学、短大】

共愛学園前橋国際大学 / 群馬医療福祉大学 / 群馬パース大学 / 平成国際大学 / 淑徳大学 / 上武大学 / 西武文理大学 / 高崎健康福祉大学 / 高崎商科大学 / 東京福祉大学 / 山梨学院大学

【専門学校】

太田自動車大学校 / 群馬県立太田産業技術専門学校 / 群馬県立高崎産業技術専門学校 / 群馬県立前橋産業技術専門学校 / 群馬自動車大学校 / 群馬日建工科専門学校 / 中央情報大学校 / 日本工学院専門学校 / 日本電子専門学校 / ESP エンタテインメント東京 / 東日本デザイン&コンピュータ専門学校 / フェリカ建築&デザイン専門学校 / 高崎情報ITクリエイター専門学校 / ホンダテクニカルカレッジ関東 / アーツサウンドビジュアル専門学校 / 太田医療技術専門学校 / 太田情報商科専門学校 / 大原スポーツ医療保育専門学校 / 群馬県立農林大学校 / 群馬社会福祉専門学校 / 群馬調理師専門学校 / 群馬県美容専門学校 / 群馬法科ビジネス専門学校 / 渋川看護専門学校 / 高崎ビューティーモード専門学校 / 中央スポーツ医療専門学校 / 東日本製菓技術専門学校 / 前橋医療福祉専門学校 / 前橋文化服装専門学校 / 呉竹医療専門学校 / 東京モード学園 / 日本自動車大学校 / ワタナベエンターテイメントカレッジ

【主な指定校】

足利大学 / 育英大学 / 神奈川大学 / 神奈川工科大学 / 金沢工業大学 / 関東学園大学 / 関東学院大学 / 共愛学園前橋国際大学 / 群馬医療福祉大学 / 群馬パース大学 / 埼玉工業大学 / 湘南工科大学 / 上武大学 / 高崎健康福祉大学 / 高崎商科大学 / 千葉工業大学 / 東海大学 / 東京工科大学 / 東京情報大学 / 日本大学 / 日本工業大学 / ものつくり大学

工業技術科

定時制

1学年定員男女

40名

定時制課程（4年制）



渋工定時制は、全日制開校から5年後に北毛地区唯一の定時制課程の工業高校として創立し、昭和38年4月の第1回入学式から、今年度で63年目を迎えました。その間、903名の卒業生を有益な人材として社会に送り出しています。平成17年4月、機械科から工業技術科に改科し、幅広い工業分野の科目を取り入れ、様々な職種で意欲的に活動できる人材を育成しています。現在の全校生徒数は男女合わせて25名です。多くの生徒が将来の生活を見据え、懸命に働きながら社会との関わりをもち、夕方5時25分から夜の9時過ぎまで、卒業後の目標実現に向けて、ひたむきに努力しています。

(写真 令和8年度開校記念日)

毎日の授業風景です。

1日あたり、4時間の授業です。



ICTを活用した授業や行事が実施されました。



工業情報数理・美術など実技や作業をともなう授業です。



機械・電気・電子加工実習でものづくりの基礎を学びます。



調理実習や課題研究成果発表なども実施しています。



様々な職場で仕事をしています。 学業との両立を目指します。



小売店にて商品補充レジ業務



自動車用品店・整備工場



住宅関連製造業

学校行事や生徒会活動に部活動、 資格取得にも積極的です。



取得目標資格・技能講習

- ・危険物取扱者（乙種・丙種）
- ・第2種電気工事士
- ・フォークリフト技能講習
- ・玉掛け技能講習、アーク溶接特別教育
- ・小型移動式クレーン技能講習
- ・小型建設車両機械運転技能講習 等



卒業証書授与式

卒業後の主な就職先・進学先

- ・海上保安学校、大渡自動車钣金工業、GKU 株式会社
- ・理研鍛造株式会社、上毛電気鉄道株式会社
- ・セントラルサービス株式会社、株式会社K・K・K
- ・日本工業大学先進工学部、埼玉学園大学人間学部
- ・群馬県立農林大学校、群馬県立前橋産業技術専門学校
- ・高崎情報ITクリエイター専門学校
- ・群馬自動車大学校
- ・渋川看護専門学校



令和6年度白陵祭 全日制と仮装行列

生徒代表メッセージ



生徒会長
原田 枝穂

(渋川市立北中学校出身)

渋川工業高校定時制は、4年制ならではの落ち着いた環境の中で、自分のペースを大切にしながら学べる場所です。学校は17時25分から始まるため、学校前の時間を活用してアルバイトに取り組むことができ、学業と社会経験を両立し易いのが魅力です。また資格取得を支援する体制も整っており、卒業後は就職だけではなく進学の道も広がっています。仲間とともに成長できるこの学校で皆さんも新しい一歩を踏み出してみませんか。



(令和元年度 全国大会制覇)

部活動

- ☆陸上競技部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- ☆柔道部
- ☆自転車競技部
- ☆卓球部
- 美術部
- 工業技術研究部
- (☆は全国大会出場経歴あり)

**Technical
Engineering
Course**

入試情報や入学時の経費など、詳細は渋工ホームページより、
定時制ボタンをクリックして、ご確認ください。



学校の沿革

- 昭和 33年 渋川市立工業高等学校設立
第1回入学式挙行（機械科、電気科各2クラス 定員50名ずつ）
- 34年 科名変更で機械科、自動車科、電気科、電気化学科となる
- 35年 自動車工場、自動車分解設備事業工場として、東京陸運局より認証される
電気主任技術者第3種取得認定校として、通産大臣より認可される
- 36年 第1回卒業式挙行
- 38年 定時制設置
- 39年 一種自動車整備士養成施設（3級課程）として、運輸大臣より指定される
- 63年 電気通信設備工事担任者試験（第3種）の一部を免除する学校等として、郵政大臣より認定される
- 平成 4年 県立移管により、群馬県立渋川工業高等学校となる
- 6年 学科改編で電子機械科、自動車科、電子・電気科、情報システム科となる
- 8年 校舎全面改築工事完了
- 17年 科名変更で全日制：機械科、自動車科、電気科、情報システム科、定時制：工業技術科となる
- 19年 創立50周年記念式典挙行、「渋工50年史」発行
- 29年 創立60周年記念式典挙行、「渋工60年史」発行

群馬県立渋川工業高等学校

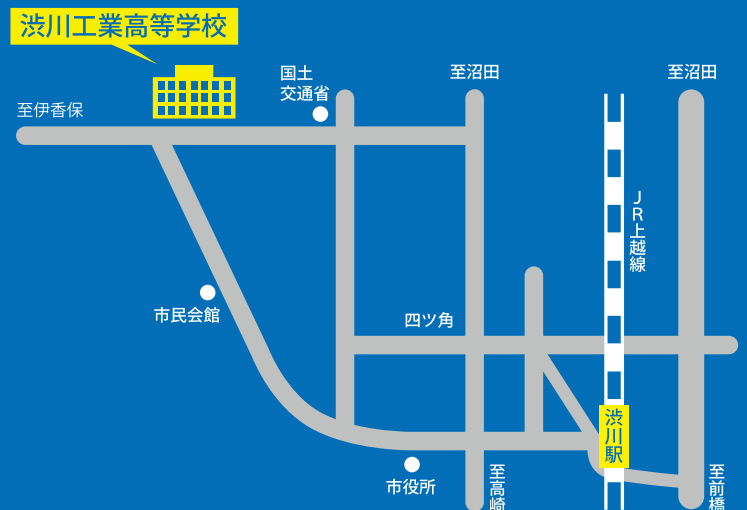
〒377-0008 群馬県渋川市渋川8番地1

8-1 Shibukawa, Shibukawa City, Gunma, 377-0008

TEL 0279-22-2551 FAX 0279-24-9289

TEL 0279-22-2552(定時制)

URL: <https://shibuko-hs.gsn.ed.jp>



●JR 渋川駅より 徒歩 30分

●路線バス伊香保線 八幡で下車 徒歩 1分

